

将棋と文学研究文献人名索引

2018/9/1 版

小谷瑛輔

●山本亨介『将棋とっておきの話』筑摩書房、1987年10月

青柳瑞穂 P174、秋沢三郎 P174、浅見淵 P174、176、足立卷一 P14、安西冬衛 P185、井上光晴 P20、井上靖 P185、井伏鱒二 P6、32、45、126、166、174、176、186、194、198、巖谷大四 P118、175、大田南畝 P128、大宅壮一 P59、尾崎一雄 P175、尾崎士郎 P79、小田切秀雄 P80、織田作之助 P184、小田嶽夫 P176、小野十三郎 P185、角川源義 P166、角川春樹 P6、亀井勝一郎 P174、河盛好蔵 P106、上林暁 P174、176、菊池寛 P2、58、北杜夫 P6、木山捷平 P30、174、176、倉島竹二郎 P22、黒岩涙香 P35、幸田露伴 P33、古今亭志ん生 P68、小沼丹 P6、30、44、126、175、176、194、198、五味康祐 P4、坂口安吾 P169、佐佐木茂索 P63、司馬遼太郎 P185、島村利正 P81、庄野潤三 P45、昭和天皇 P129、新庄嘉章 P175、菅谷北斗星 P3、125、鈴木重雄 P176、瀧井孝作 P81、176、竹中郁 P185、太宰治 P169、174、田中英光 P169、谷崎精二 P175、近松門左衛門 P188、外村繁 P174、豊田三郎 P78、長沖一 P185、中島富治 P72、西澤みつぎ P154、長谷川龍生 P169、185、浜野修 P174、火野葦平 P175、藤澤桓夫 P132、182、185、古谷綱武 P174、平成天皇 P129、三浦哲郎 P6、45、175、194、三木愛花 P35、村上菊一郎 P175、森村桂 P78、安成二郎 P174、柳家小さん P66、湯口三郎 P169、横田瑞穂 P175、吉川英治 P2、P58、吉屋信子 P2、和田芳恵 P58、182

●春原千秋『将棋を愛した文豪たち』メディカルカルチュア、1994年3月

青江舜二郎 P78、P82、84、165、195、青柳瑞穂 P45、青柳優 P161、秋澤三郎 P148、秋田実 P30、110、112、芥川龍之介 P40、66、67、浅見淵 P148、161、阿部真之助 P147、池島信平 P66、70、73、池谷信三郎 P15、石川淳 P28、52、石川啄木 P139、石坂洋次郎 P93、石塚友二 P44、泉鏡花 P119、151、井上光晴 P165、井上靖 P165、井伏鱒二 P44、45、78、143、163、195、197、岩波茂雄 P25、内田康夫 P105、106、内村鑑三 P174、内村祐之 P173、宇野千代 P148、160、梅崎春生 P44、78、梅原成四 P84、梅原龍三郎 P41、126、江口隆哉 P82、84、江戸川乱歩 P97、大岡昇平 P161、163、大木惇夫 P82、大下宇陀児 P99、102、104、大谷晃一 P118、大坪砂男 P100、105、大宅壮一 P44、165、岡榮一郎 P134、135、岡田三郎助 P123、小川未明 P142、奥野信太郎 P93、小栗虫太郎 P99、尾崎一雄 P148、160、196、尾崎紅葉 P124、尾崎士郎 P110、158、小澤碧童 P46、織田作之助 P28、50、61、111、小田嶽夫 P45、142、148、149、160、小沼丹 P146、150、小野十三郎 P118、梶山季之 P165、勝木清一郎 P124、勝本清一郎 P93、角川源義 P78、79、84、162、金子洋文 P137、狩野亨吉 P195、亀井勝一郎 P147、148、香山滋 P100、川崎備寛 P131、133、川端康成 P110、河東碧梧桐 P40、河盛好蔵 P46、

148、151、152、上林暁 P45、78、148、152、木々高太郎 P105、菊池寛 P10、21、31、41、44、66、68、70、91、111、130、131、132、134、135、136、137、138、145、150、168、197、北原白秋 P130、木山捷平 P45、78、148、163、九鬼澹（紫郎） P100、楠田匡介 P100、久保萬太郎 P120、124、久米正雄 P44、66、130、131、132、134、138、倉島竹二郎 P12、43、44、68、71、74、89、121、122、123、125、158、185、186、196、蔵原伸二郎 P123、車谷弘 P73、甲賀三郎 P99、100、105、幸田露伴 P14、P18、131、136、168、小金井喜美子 P171、小島政二郎 P67、73、93、95、124、小林勇 P24、小林秀雄 P52、小堀杏奴 P171、小町谷新子 P42、五味康祐 P164、小宮豊隆 P169、権田萬治 P105、権堂円立 P140、西条八十 P130、斎藤栄 P92、105、106、斎藤茂吉 P25、坂口安吾 P28、49、195、坂口三千代 P52、61、嵯峨信之（大草実） P163、佐々木孝丸 P82、84、ささきふさ P74、佐佐木茂索 P42、44、67、91、123、131、134、137、笹本寅 P78、里見淳 P124、125、158、志賀直哉 P40、41、125、126、151、152、157、158、160、柴田錬三郎 P165、司馬遼太郎 P118、島田一男 P100、105、島村利正 P46、148、昭憲皇太后 P150、庄野英二 P118、城昌幸（左門） P78、100、菅谷北斗星 P88、123、156、164、鈴木氏亨 P131、133、138、田岡典夫 P152、165、高木彬光 P44、84、104、105、高木卓 P18、高橋健二 P14、68、78、80、84、156、196、高浜虚子 P169、辰野隆 P82、田辺聖子 P118、田邊茂一 P75、149、瀧井孝作 P39、84、91、113、131、134、147、148、162、163、185、186、竹本健治 P106、太宰治 P28、45、50、148、150、152、田端修一郎 P45、148、田村泰次郎 P165、團鬼六 P113、檀一雄 P52、知切光歳 P78、79、84、月形龍之介 P31、35、土屋文明 P26、坪田譲治 P89、149、角田喜久雄 P44、78、84、100、104、105、106、戸板康二 P85、土岐雄三 P165、徳田秋声 P89、外村繁 P44、148、豊島与志雄 P156、豊田三郎 P44、78、83、84、161、163、直木三十五 P44、165、永井荷風 P120、永井大三 P44、84、永井龍男 P44、71、73、112、145、150、152、163、永瀬三吾 P100、105、中野実 P84、165、中野好夫 P148、中村地平 P45、145、146、148、149、150、160、166、中村光夫 P152、中山義秀 P78、80、112、165、夏目漱石 P167、197、名寄岩 P112、南部修太郎 P123、134、野上彰 P78、84、163、野口雨情 P129、197、延原謙 P100、野村胡堂 P100、濱野修 P45、林倭衛 P132、林芙美子 P166、火野葦平 P148、165、平林初之輔 P100、広津和郎 P130、137、138、152、福澤諭吉 P120、藤澤桓夫 P13、30、107、158、藤原審爾 P44、78、150、152、165、古川緑波（ロッパ） P82、古谷綱武 P45、148、宝生新 P169、前田山 P112、真杉静枝 P148、166、松本弘二 P131、133、松本清張 P100、105、152、丸岡明 P165、水谷準 P99、100、103、104、105、水上瀧太郎 P88、89、119、三村伸太郎 P78、82、84、宮川健一郎 P146、宮沢賢治 P195、三好達治 P148、151、向井潤吉 P82、村松梢風 P165、本岡類 P106、森鷗外 P167、197、森於菟 P171、森下雨村 P100、105、森茉莉 P171、森村桂 P78、162、森類 P171、保高德蔵 P78、八木隆一郎 P84、安成二郎 P45、78、79、148、149、柳家小さん P81、山口瞳 P73、112、151、197、山田風太郎

P105、山村正夫 P92、105、106、山本亨介（天狗太郎） P62、150、159、山本周五郎 P165、山本有三 P156、196、湯口三郎 P62、横溝正史 P100、吉川英治 P44、152、165、和木清三郎 P123、鷺尾洋三 P73、渡辺淳一 P92、和田芳恵 P89、

●越智信義『将棋の博物誌』三一書房、1995年10月

青山榛三郎 P103、芥川龍之介 P96、阿部真之助 P186、生駒糸蔵（翱翔） P55、144、181、183、石山賢吉（鉄仮面） P154、170、185、191、石川六郎 P187、伊東芳次郎 P88、歌川広重 P218、梅原龍三郎 P40、171、195、大谷藤治郎（宇野七石） P180、太田正孝 P155、大橋進太郎 P170、小川未明 P103、尾崎紅葉 P85、織田作之助 P17、76、柏木遊泉 P229、230、片岡鉄平 P189、金子洋文 P98、川崎備寛 P189、河東碧梧桐 P132、菊池寛 P26、40、93、170、178、185、262、276、金田一京助 P171、金田一春彦 P214、久米正雄 P95、96、98、倉島竹二郎（棋狂子） P180、186、黒崎貞治郎（梅木三郎） P170、186、桑島俊 P180、溪月庵宵眠 P225、黄子 P154、157、神代種亮 P89、幸田露伴 P84、97、98、171、263、小杉次郎 P167、168、172、今東光 P101、西条八十 P20、274、斎藤栄 P39、斎藤俳小星 P53、佐佐木茂索 P98、115、185、189、佐藤功 P180、佐藤垢石 P55、184、里見淳 P103、正力松太郎 P184、185、如雲亭紫笛 P234、白井喬二 P55、菅谷北斗星 P16、76、154、171、180、184、188、鈴木氏亨 P90、鈴木彦次郎 P101、高橋正風 P80、瀧井孝作 P98、田中純 P103、坪内逍遙 P85、豊田三郎 P29、永井英明 P93、208、中島富治（融雪） P15、111、167、168、172、中村完一 P180、南部修太郎 P98、野口雨情 P98、100、野村胡堂 P55、144、184、芳賀剛太郎 P155、157、波多野完治 P164、171、195、204、馬場孤蝶 P99、155、185、樋口金信 P180、広津和郎 P98、100、189、190、福澤諭吉 P11、藤澤桓夫 P21、薔月仙史 P155、北条秀司 P17、18、76、牧之瀬一前 P180、丸田一郎 P180、188、三木愛花 P44、79、150、155、181、水上滝太郎 P98、三宅青夢 P161、167、168、170、172、宮本弓彦 P162、170、173、176、181、村松梢風 P171、本山荻舟 P55、森鷗外 P85、205、諸岡隆 P150、安成貞雄 P99、安成二郎 P90、矢田挿雲 P55、144、山本茂男 P211、山本有三 P96、98、悠々閑人 P185、油煙斎貞柳 P223、230、横山健堂（黒頭巾） P168、吉川英治 P40、栗柯亭木端 P229、231、234、嶺果亭漁彦 P231、渡辺霞亭 P71、渡部昇一 P214、

（2）紹介記事、回想記（+人名一覧）

※日本近代文学会6月例会で紹介されていたが今回フォローできていないものをはじめ、存在は分かっているが確認できていないものが多数あり、この数倍の規模はあると思われる。ここでは研究会開始にあたって、現在の時点で発表者が確認できたものの情報を共有しておく。

●倉島竹二郎「将棋勿忘草（A）」『将棋世界』1937年11月

池谷信三郎、菊池寛、佐佐木茂索、直木三十五、南部修太郎

●倉島竹二郎「将棋勿忘草（B）」『将棋世界』1937年12月

井上甚之助、岩田春之助、梅原龍三郎、勝木清一郎、岸作次郎、甲田正夫、小島政二郎、佐佐木茂索、菅谷北斗星、瀧井孝作、豊田三郎、中島富治、南部修太郎、平林讓治、御手洗辰雄、水上滝太郎、和木清三郎

●中村完一「玄人と素人熱戦譜」『将棋世界』1941年6月

菊池寛、倉島竹二郎

●萱原宏一「文壇将棋行脚」『将棋世界』1951年1月

伊藤専一、大橋新太郎、河邊確治、菊池寛、倉島竹二郎、佐藤觀次、鈴木氏亨、田岡典夫、田中義一、辻平一、角田喜久雄、徳江儀正、永井龍男、細島喜美、三上於菟吉、村松梢風、安成二郎、吉川英治、吉川素亮、和田芳恵、渡邊公平

●井伏鱒二「堀辰雄と将棋の香車」『文芸』1953年8月（初出未見、『人と人影』講談社文芸文庫で確認）

池谷信三郎、佐佐木茂索、堀辰雄、永井（龍男？）、中村（真一郎？）

●萱原宏一「思い出の文壇将棋」『将棋世界』1953年10月

菊池寛、里見淳、田中純

●「文壇と歌舞伎の腕競べ」『将棋世界』1954年4月

市川中車、市川升太郎、市川榊之丞、市川容之助、井伏鱒二、大澤峯松、小田嶽夫、小沼丹、木山捷平、佐佐木茂索、澤村澤蔵、高木彬光、瀧井孝作、寺崎浩、豊田三郎、中村芝鶴、中村鶴八郎、中村時十郎、中村福助、新田潤、古谷綱武、松本深之助、守田勘彌

●倉島竹二郎「久米先生と将棋」『将棋世界』1954年5月

阿部真之助、梅原龍三郎、菊池寛、久米正雄、黒崎貞治郎、小島政二郎、佐佐木茂索、里見淳、瀧井孝作、南部修太郎、堀進二、村松梢風

●「文壇将棋大会」（写真）『将棋世界』1954年9月

倉島竹二郎

●倉島竹二郎「文壇将棋あれこれ」『将棋世界』1954年9月

阿部真之助、池谷信三郎、石塚友二、井伏鱒二、梅崎春生、大宅壮一、上林暁、菊池寛、

久保守、久米正雄、幸田露伴、呉清源、嵯峨信之（大草実）、佐佐木茂索、田岡典夫、高木彬光、瀧井孝作、角田喜久雄、豊田三郎、直木三十五、永井大三、永井龍男、中野実、南部修太郎、藤沢庫之助、藤澤桓夫、藤原審爾、村松梢風、山本亨介（天狗太郎）、吉川英治、和木清三郎

●倉島竹二郎「文壇の将棋仲間」『将棋世界』1955年7月

阿部真之助、池谷信三郎、石井英之助、石黒敬七、石塚友二、泉鏡花、井伏鱒二、梅崎春生、梅原龍三郎、嵯峨信之（大草実）、大下宇陀児、大宅壮一、岡田三郎助、尾崎士郎、菊池寛、木山捷平、久保守、久米正雄、幸田露伴、小島政二郎、呉清源、後藤末雄、佐佐木茂索、志賀直哉、菅谷北斗星、鈴木氏亨、里見弴、高木彬光、瀧井孝作、角田喜久雄、寺崎浩、徳川夢声、豊田重雄、豊田三郎、中野実、永井大三、永井龍男、南部修太郎、西川辰美、馬場孤蝶、平野零児、藤沢庫之助、藤澤桓夫、藤原審爾、松本喜一、水上瀧太郎、村松梢風、山本有三、吉川英治、吉屋信子、和木清三郎

●倉島竹二郎「文壇将棋の話」『近代将棋』1956年7月

池谷信三郎、井伏鱒二、大岡昇平、大草実、菊池寛、久保守、久米正雄、幸田露伴、嵯峨信之、佐佐木茂索、高木彬光、瀧井孝作、角田喜久雄、豊田三郎、直木三十五、永井大三、永井龍男、中野実、南部修太郎、野上彰、藤澤桓夫

●「文壇将棋大会」（写真）『将棋世界』1956年9月

久保守、里見弴、瀧井孝作、豊田三郎、山田克郎

●「豊田三郎氏、文壇王将位を獲得——第四回文壇将棋大会」『将棋世界』1956年9月
井伏鱒二、阿部真之助、小田嶽夫、久保守、倉島竹二郎、里見弴、神保朋世、瀧井孝作、豊田三郎、中野実、山田克郎

●「第二回文壇王将戦」『将棋世界』1958年6月

アヤタクニオ、有馬頼義、石塚友二、井伏鱒二、今泉篤男、今井達夫、梅崎春生、大下宇陀児、大坪砂男、小川哲男、尾崎一雄、小田嶽夫、小沼丹、川原久仁於、神田山陽、上林暁、菊池寛、木山捷平、久保守、五味康祐、榊山潤、境田昭造、嵯峨信之（大草実）、佐々木孝丸、沙羅双樹、柴田鍊三郎、神保朋世、田岡典夫、高橋健二、高原四郎、瀧井孝作、玉川一郎、角田喜久雄、寺崎浩、富田英三、富永謙太郎、豊田三郎、永井大三、永井龍男、永瀬三吾、中村伊助、中野実、新田潤、野上彰、丸岡明、村松梢風、室伏高信、保高德蔵、安成二郎、山田克郎

●『文藝春秋三十五年史稿』文藝春秋、1959年4月

(1953年9月28日第1回「文壇将棋大会」記事)

石黒敬七、石塚友二、石原龍一、井伏鱒二、今井達夫、梅崎春生、大岡昇平、小川哲男、荻原賢次、尾崎一雄、尾崎士郎、小田嶽夫、鹿島孝二、亀井勝一郎、久保守、倉島竹二郎、呉清源、榊山潤、佐佐木茂索、沙羅双樹、柴田鍊三郎、神保朋世、田岡典夫、高木彬光、高橋健二、瀧井孝作、角田喜久雄、寺崎浩、土岐雄三、富永謙太郎、豊田三郎、永戸政治、中野実、中山義秀、西川辰美、新田潤、橋本英吉、藤沢庫之助、丸岡明、室伏高信、山田克郎、

●影山稔雄「文壇将棋王将を悼む」『近代将棋』1960年1月

坂口安吾、高木卓、瀧井孝作、豊田三郎、藤澤桓夫

●権五郎「“文壇将棋番付”」『将棋世界』1968年1月

秋田実、井伏鱒二、大岡昇平、倉島竹二郎、五味康祐、里見弴、志賀直哉、柴田鍊三郎、司馬遼太郎、瀧井孝作、永井龍男、中野実、藤澤桓夫、松本清張、山口瞳、山崎豊子

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出(一) お棺の中に将棋の駒」『将棋世界』1973年4月

有島武郎、井伏鱒二、宇野信夫、香西昇、菊池寛、木村庄三郎、国木田独步、渋谷清、永井龍男、長田幹彦、中野実、藤浦洸、吉井勇

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出(二) 水上瀧太郎邸の将棋会」『将棋世界』1973年5月

泉鏡花、井伏鱒二、梅原龍三郎、岡田三郎、小泉信三、小林一三、佐佐木茂索、志賀直哉、清水孝晏、菅谷北斗星、南部修太郎、福澤諭吉、水上瀧太郎

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出(三) プロには勝てぬ」『将棋世界』1973年6月

石原龍一、梅原成四、梅原龍三郎、久保守、佐佐木茂索、高峰秀子、瀧井孝作、田中喜作、寺島宗従、直木三十五、南部修太郎、山下品蔵

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出(四) 偉大な将棋ファン」『将棋世界』1973年7月

池谷信三郎、石井英之助、香西昇、萱原宏一、菊池寛、幸田露伴、嵯峨信之(大草実)、佐佐木茂索、菅谷北斗星、鈴木氏亨、直木三十五、永井龍男、馬場孤蝶、安成貞雄、安成二郎

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出(五) 東西縉紳将棋大会」『将棋世界』1973年8月

石山賢吉、菊池寛、岸作次郎、佐佐木茂索、中島富治、南部修太郎

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出(六) 偉大な愛棋家の死」『将棋世界』1973年9月

阿部真之助、石黒敬七、石塚友二、井伏鱒二、池谷信三郎、大下宇陀児、大宅壮一、菊池寛、木山捷平、久米正雄、後藤末雄、佐々木ふさ子、佐佐木茂索、瀧井孝作、徳川夢声、寺崎浩、豊田重雄、豊田三郎、永井龍男、中野実、南部修太郎、村松梢風、森村桂、吉川英治、和木清三郎

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出（七）本格的な文壇将棋大会の開催」『将棋世界』1973年10月

石黒敬七、石塚友二、石原龍一、井伏鱒二、今井達夫、梅崎春生、梅原龍三郎、大岡昇平、小川哲男、荻原賢次、尾崎一雄、尾崎士郎、小田嶽夫、鹿島孝二、上林吾郎、菊池寛、久保守、小島政二郎、呉清源、榊山潤、佐佐木茂索、沙羅双樹、里見弴、柴田錬三郎、神保朋世、田岡典夫、高木彬光、高橋健二、瀧井孝作、角田喜久雄、寺崎浩、土岐雄三、富永謙太郎、豊田三郎、永戸政治、西川辰美、新田潤、中山義秀、橋本英吉、藤沢庫之助、藤澤桓夫、丸岡明、室伏高信、山田克郎、吉川英治、吉屋信子

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出（八）井伏中央沿線名人の優勝」『将棋世界』1973年11月

有馬頼義、井伏鱒二、今井達夫、梅崎春生、大岡昇平、大坪砂男、小沼丹、小田嶽夫、小野栓造、鹿島孝二、菊池寛、木山捷平、久保守、嵯峨信之（大草実）、里見弴、柴田錬三郎、神保朋世、高木彬光、瀧井孝作、角田喜久雄、豊田三郎、永井大三、永井龍男、中野実、野上彰、藤原審爾、宮田重雄、森村桂、山田克郎、山本有三

●倉島竹二郎「文壇将棋の思い出（九）文壇将棋大会の復活を望む」『将棋世界』1973年12月

阿部真之助、井伏鱒二、大岡昇平、小野栓造、神田山陽、菊池寛、久保守、嵯峨信之（大草実）、佐々木孝丸、佐佐木茂索、里見弴、志賀直哉、高木清、瀧井孝作、角田喜久雄、豊田三郎、永井大三、野上彰、藤沢桓夫、安成二郎、山口瞳

●石塚友二「文壇将棋のことなど」『将棋世界』1973年12月
倉島竹二郎

●頼尊清隆「文壇将棋会のことなど」『将棋世界』1974年12月

井伏鱒二、小沼丹、庄野潤三、関本三猿子、瀧井孝作、永井龍男、能智映、藤原審爾、山本亨介（天狗太郎）

●「露伴全集未収資料紹介」『文学』1978年11月

●越智信義「露伴と将棋」『文学』1978年11月

幸田露伴、鈴木氏亨、安成二郎

●井伏鱒二『荻窪風土記』新潮社、1982年11月

(割愛)

●河口俊彦「文壇将棋名人戦 第1期」『週刊ポスト』1988年8月

安部譲二、安倍徹郎、石堂淑朗、井上光晴、井伏鱒二、上前淳一郎、菊池寛、幸田露伴、志茂田景樹、斎藤栄、坂口安吾、高田宏、団鬼六、常盤新平、富島健夫、内藤陳、永井龍男、中藪英助、長谷川明、古沢太穂、丸本聡明、三浦哲郎、本岡類、山口瞳、山村正夫、渡辺淳一

●「文壇将棋大会行われる」(写真)『将棋世界』1988年9月

安部譲二、上前淳一郎、内藤陳、古澤太穂、本岡類

●水町悠「平成文壇将棋余聞」『将棋世界』1994年5月

逢坂剛、大沢在昌、菊池寛、黒川博行、斎藤栄、清水辰夫、船戸与一、山口瞳、夢枕獏、渡辺淳一

●徳広端午「囲碁と将棋」『上林暁研究』1995年3月

井伏鱒二、小沼丹、上林暁、団鬼六、中野孝次、浜野修

●小暮克洋「文壇将棋名人戦 森本レオさん文壇名人位に」『近代将棋』1999年4月

川北亮司、菊池寛、ジェームス三木、田辺一鶴、丸本聡明、本岡類、森本レオ、山本直喜、湯川恵子

●水町悠(企画・構成)「新春ビッグ対談 作家宮部みゆき&四冠羽生善治」『将棋世界』

2000年1月

内田康夫、江戸川乱歩、逢坂剛、貴志祐介、京極夏彦、黒川博行、小林久三、斎藤栄、高木彬光、多岐川恭、津村秀介、西村京太郎、船戸与一、松本清張、本岡類、山村正夫、横溝正史、吉村達也